

1 学校教育目標

「心身ともに健康で知性豊かな中学生の育成」  
よく考えてやり抜く生徒 【自主】  
豊かな心を持ち、思いやりのある生徒 【友愛】

目指す学校

生徒が  
登校を楽しみにする学校  
保護者の方々から  
安心して任される学校  
地域の皆さんから  
納得される学校

2 経営の重点

**学 習** 安全配慮&学力向上  
**生徒指導** 生徒指導の感覚を研ぐ  
**特別活動** 「魅力」を伝える

柏二中の力が試される1年

1 授業づくり

- (1) 教科書完遂を最優先
- (2) 教えることをためらわない  
チョーク&トークを磨く  
選択と集中  
学び合いは言語学習に  
他教科は教授型授業

【プロの教員としての底力を見せる】

- ・興味・関心に繋げる 「工夫」「教材研究」
- ・転ばぬ先の杖がある 「計画性」「観察力」
- ・魅力ある 「話術」←AIには無理
- ・学習ツールを活用する 「図書館」「ICT」

**学 習** 安全配慮&学力向上

- 活動を控え、教授で命と学力を守る
- ① 説明のわかりやすさ
  - ② 教科の特性を踏まえた安全対策

【新学習指導要領の準備】

- ・授業態度や挙手に頼らず「学びに向かう力」を評価

2 生徒指導 「三本柱」「きちんとしている、その先を目指す」

- (1) 指導と称賛がカギ  
小さなことでもできたら褒める  
当然のことでも光を当てる  
叱ることは叱る
- (2) 職員室に風を通す  
「いいね!」  
がある職員室に
- (3) 部活指導の工夫  
大会に期待しない  
成長の実感がある指導
- (4) 学校行事  
中止・縮小は必須  
充実感のある実施方法

【落ち着いた学校】

- ・自尊感情を刺激

**生徒指導** 感覚を研ぐ

- ⑤ 三本柱の再確認
- ⑥ 密着指導・心のケア・組織的対応
- ⑦ 声なき多数を大切にする

【風通しのよい学校】

- ・教師一人一人が職員室の雰囲気を作る

【ガイドラインに沿った部活】競技自体の魅力伝える

- ・大会がなくてもモチベーションを保つ指導

**特別活動** 「魅力」を伝える

- ③ 日常的な自治活動の推進
- ④ 部活動の工夫

【選択と集中】行事の目標から逆算する

- ・実施可否の基準は「熱意」ではなく「安全」
- ・「選択と集中」は生徒ともに
- ・「できるもの」を充実させる